

地方創生関係交付金の継続等について

【担当省庁】内閣府

奈良県における取組



令和3年度当初予算で地方創生推進交付金を前年度同規模で確保するとともに、第1回募集において本県及び本県市町村の事業を採択いただいたことに心より感謝。

- 地方創生推進交付金と地方創生拠点整備交付金は、「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを目指す本県の地方創生を推進する強力なエンジン。
- 本県では、
 - ・地域と連携・協働で実現する奥大和地域の振興
 - ・新たな森林環境管理制度の導入と拠点整備などのプロジェクトに地方創生推進交付金を効果的に活用している。
- 本県では昨年度に引き続き、内閣府・内閣官房の職員に講師として、ご参加いただき、県・市町村職員がともに学ぶ勉強会を開催するなど積極的に交付金を活用したいと考えている。

(参考) 令和3年度奈良県交付決定額

・奈良県	推進交付金	11事業	4億1,512万円
・市町村	推進交付金	18市町村 24事業	2億3,546万円

〈本県の特徴的な取組事例〉

○地域と連携・協働で実現する奥大和地域の振興

奥大和地域の将来を見据えた取組に着手し、移住者の受入体勢の整備、働く場の創出や地域資源を活用した色々なイベントの実施による関係人口の増加など、この地域の振興を進めていく。



奈良県の宝物グランプリ



サステナブルスクール

○新たな森林環境管理制度の導入と拠点整備

奈良県の地形や植生環境等に適合する「環境と経済を両立」する森林管理方法を実践指導できるスペシャリストを育成することにより、林業振興及び雇用増進を図り、森林・林業を核に山村地域における経済発展・観光振興を図る。



奈良県フォレスターアカデミー開校式



林業技能実習

国にお願いすること

○地方創生の実現のためには、継続的かつ安定的に取組を進める必要があるため、**地方創生推進交付金**及び**地方創生拠点整備交付金**について、**来年度以降も必要な規模の確保**をお願いしたい。

【県担当部局】総務部知事公室政策推進課